

## 清水小 校長室だより No.43

2020. 3. 12(木) 文責：筒井

### 卒業・修了の 때가近づきます

春の陽気が続いています。今朝の校庭は春の日差しがあふれています。

月曜日には愛車のスタッドレスタイヤをノーマルタイヤに戻しました。

新型コロナウイルス騒動はまだまだ収まりそうにありません。前代未聞・空前絶後・不思議な国に迷い込んだ感じ（この言葉が私の今の気持ちを一番表しています）の臨時休校は、1週間を過ぎました。WHO（世界保健機関）パンデミック（世界的大流行）を宣言しました。

国は、一昨日、後10日程度は大規模なイベントの自粛延長の要請をしました。それをうけ、春の選抜高校野球は中止となり、テーマパークは、休園を延長し、再開した宝塚歌劇団も公演をまた中止しました。

子ども達はそれぞれ家庭や学童等で安全に過ごしているようです。担任は、それぞれ時間を見て、家庭や学童、公民館等へ子ども達の様子を見に行っています。保護者のみな様に、大変なご迷惑や心配が続いていることに心が痛みます。

国も県も学校再開の目処をまだ示してくれませんが、筒井の個人的意見としては、もう通常のインフルエンザと同等の対応でいいのではないかと思います。危機管理の原則は「最悪の場面を想定して」ですので、今後どうなるか不明の現時点では今の状況を是とするしかないですね。

明日は清水中の卒業式、明後日はきらら清水保育園のお別れ会、22日はしみず幼稚園の卒園式です。お祝いのメッセージを送りました。

それぞれの旅立ちにエールを贈ります。

### 卒業生記念品に「防災リヤカー」

今年の卒業生から学校への記念品が届きました。

「防災リヤカー」です。津波で避難する時等に、走れない子どもやケガをした子どもを乗せたり、救急物資などの荷物を運ぶのに使



（防災リヤカー 3/10）

わせてもらいます。軽くて丈夫で折りたたみ可能なリヤカーです。200kgまで乗せることができます。

次回の高台への避難訓練から使用したいと思っています。

卒業式当日は、受付の玄関ホールに展示します。卒業生のみなさん、有り難うございました。

2011. 3. 11 午後2:46 発生

## 東日本大震災から9年が経ちました

あの年6年生だった子どもが、昨年成人式を迎えました。

今年3月10日現在、1万5899人の犠牲者、その内子ども892人。

親を亡くした子ども1724人、（黙祷 3/11）その内家族がいなくなった震災孤児241人。未だ行方不明の人が2529人います。今も我が子を探し続けている親もいます。

原発事故等で、避難生活をしている人は約4万7737人います。今も懸命に生きています。

今年も文科省から「震災当日における弔意表明について」の通知が届きました。例年子ども達に話をして黙祷するのですが、今年は臨時休校中なので、校内研修前に職員全員で黙祷しました。

一昨日、朝4時半頃、豊後水道を震源とする地震が発生しました。宿毛で震度3を観測したそうです。三崎在住の先生は、揺れに気がついて目が覚めたと話していました。清水でも震度1だったようですが、私は気がつきませんでした。

この清水を襲うであろう南海トラフを震源とする巨大地震がいつ起きても不思議でない状況とされています。幾多の犠牲の上に今があります。最小限の被害にすることが犠牲になった人達に報いることだと思います。

今、巨大地震が起きたら、避難する場所は家族で決めていますか？

グリーンハイツ方面

### ただ今、歩道付け替え工事中

国道321号線から市民体育館やグリーンハイツ方面に向かう道路を工事しています。

この道はグリーンハイツ方面からの子ども達の通学路となっていますが、北側に歩道があり、南側には歩道がありません。国道に出るまでに2度道路を横断しなくてはならず危険なので歩道の付け替え工事を行っています。この工事が終われば、道路を横断することなく、国道に出ることができます。

土佐清水市通学路安全対策連絡協議会という組織があって、学校、警察、市や県の道路管理者、市教委等の関係者が集まって、定期的に通学路の安全対策や危険箇所について話し合いをしています。この工事もここでの協議に基づいて行われています。清水小からは他にも、グリーンハイツや加久見の歩道、清水ヶ丘の交差点や横断歩道、照明等について提起しています。

危険箇所やその対策も含めて、市のホームページに掲載しております。